



◆住まいづくりの無料相談会◆

毎月第4土曜日の13時～16時、鶴屋デパート本館5階インテリアカウンターにて無料相談会を開催しております。
みなさんも相談員として登録してみませんか！

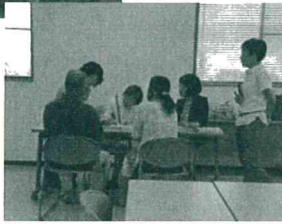
＜対応して下さった相談員の皆さん＞

7月 磯田節子さん、山下陽子さん

8月 永井晶子さん、八木綾子さん

9月 浜崎優子さん、山下恵子さん

ありがとうございました。



◆住宅相談会 in 御船町

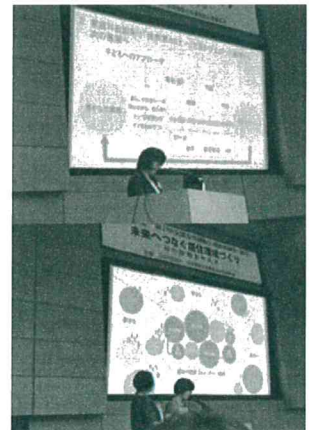
平成29年7月30日(日) 13:00～15:00

御船町役場分庁舎2階大会議室にて出張住宅相談会を行いました。御船町は被害がひどいにも関わらず、益城町や西原村などに比べて支援が届いていないのではないかと、という懸念が御船町を会場に選んだ理由です。当日は2組の相談者がいらっしゃいました。

全面的にご協力頂いた御船町役場の皆さま、ありがとうございました。

◆「第27回全国女性建築士連絡協議会」報告◆

去る平成29年7月16・17日と二日間にわたり全国女性建築士連絡協議会が開催されました。部長会議、活動報告、被災地報告と続き各県の皆さんの頑張りに刺激を受けました。続く基調講演は、「和の空間を考える－居住空間にとって美とは何か－」と題し、博物館明治村館長早稲田大学名誉教授の中川武先生のお話を拝聴しました。2日目の分科会テーマは、「防災の取り組み」、「地産地消のすまい」、「歴史的建造物と建物再生」、「環境共生住宅」、「自治体連携とまちづくり」、「子どもと住環境」、「高齢社会と住まい」、「既存ストックの活用」と盛りだくさんでした。



【お知らせ】メールアドレスのご登録を是非お願い致します。

女性部会では、女性建築士の皆さんに様々な形で活動に参加して頂ける環境作りを模索しています。会議や活動に参加できなくても、情報や経験をお持ちの方の知恵を吸い上げたいのです。Web上で、cybozu(サイボウズ)という仲間内だけの情報共有の場を作りました。これを活用することで実現へ近づきたいのです。この機会に是非、事務局へアドレスの連絡をお願い致します。また、既にご登録いただいている方へは、メールアドレス宛に招待状をお送りしますので、ご加入ください。また相談会の担当者の方は、必ずご登録頂いて、当番日の忘れを防いだり、急な担当変更にも対応しやすい仕組みも作りたくと思います。よろしくお願い致します。

わたしたちは「いつでも、誰でも、気軽に」をモットーに、全員が参加できる部会活動を目指しています。女性部会の最新情報はfacebookで随時更新中！

【熊本建築士会女性部会】で検索♪

女性部会FBのQRコードはこちら➡



熊本地震を経験して ～地震直後～

平成28年4月14日に前震、16日には本震と2度の大きな地震に見舞われた熊本地震から1年が経ちました。あの時、私たち女性建築士がどのように感じ行動したのか、記録の第3弾です。

◆ 全て学び

余震から嫌な予感がして避難しやすい部屋に家族を集つめ、水が止まっても大丈夫であるように、お風呂にはたくさんの水を張りました。本震時は、蓋までしていたにも関わらずお風呂の水が脱衣室を通りぬけ、一気にリビングまで流れてきました。拭き掃除もままならず、家族で外へ逃げたことを覚えています。幸いにして水道水は計画断水で、電力は当たり前に使えておりましたので、あの頃は通常に近い生活を送ることができました。仕事では住宅の被害調査を皮切りに行いましたが、台風での被害とは全く異なり、基礎から屋根まで満遍なくダメージを受けるのが地震被害なのだと痛感いたしました。正しい修繕の方法など知らないことばかり。そんな折に、支部で緊急セミナーとして開催された“長谷川順一氏の現地調査検討会”に藁にもすがる思いで参加しました。被災した建物を修繕して使えることを学んだ時は、とても大きな励みとなりました。当時、私自身に不安もあり今後の対処など想像もつかなかったが多かったからです。開催して下さった関係者の方にはこの場を借りて感謝を申し上げます。時折応援で参加した罹災判定の2次調査では、様々な住宅を宇城支部のメンバーと回りました。建物の被災状況について先輩建築士と熱く語り、また同業者だからこそ相談出来る事もあり、私自身、取組むすべての事が勉強になりました。

岩松あつみ

宇城支部所属



◆ 復興へ歩む

グラグラ、ガッタガッタ、ガシャガシャと大きな音と、家があり得ないくらい揺さぶられているのを思い出します。電気が消えた時は、最恐でした。

私の気持ちも落ち着き、日常生活が戻って来て、住まいるダイヤルの相談員として活動しました。高齢者の相談が多く、家の安全性や修理費用など心配されている話が多かったです。業者不足や改修費用などがわかっている情報を話しました。

それから復興住宅のプラン勉強会にも参加しました。熊本の風景に溶け込む、熊本らしい住宅は何かをテーマに色んな先生方の話が聞けて、大変勉強になりました。

次は、復興住宅のモデルで相談員として活動しています。多くの方が住宅を解体され、新築へ進もうとされています。でも忘れていけないのは、地震で建て替えなくてはいけなくなった現状です。

色んな面で不安がある建主さんに、私が出来る復興へのお手伝いが出来たらと思いで頑張っています。

頑張れ熊本!

頑張れ建築士!

本田 早織

宇城支部所属



※女性部会では熊本地震の体験やその後の活動を書いて下さる方を募集しています。

熊本県建築士会事務局までご連絡ください。

TEL 096-383-3200

メール LEB03540@nifty.com